

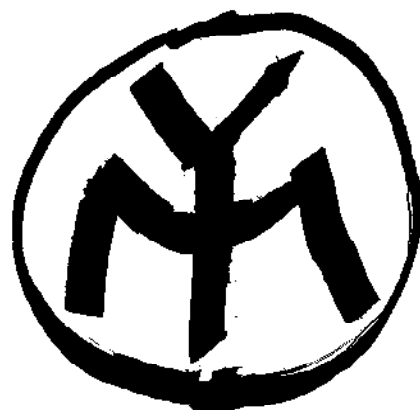
グループの旗

Aコース: 12 グループ

グループのネーミング

YM 機器
(YMKIKI)

シンボルマーク



2024年 3 月 26 日

チーフアドバイザー

アドバイザー

役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	石丸 拓司	(株)ニテック
2	サブリーダー	加藤 展茂	(株)テソーエレクトロニクス
3	発表者	今泉 至祐	フタバ産業(株)
4	質問者	山下 陽介	(株)オデックス
5	書記 1	木村 将之	コムイナキ(株)
6	書記 2	—	—
7	時間係・5S	三浦 和希	三菱自動車工業(株)
8			
9			

グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	みんなを仲良くする	○
4		
5		

★活動終了時に全員で評価を実施します

★評価は、○、△、×等で記入

※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

QCサークル活動の目的と自職場の実態

QCサークル活動の目的	目的を達成した職場のあるべき姿	QCサークル活動の実態	ギャップ(問題・課題)
1. 個人の能力を向上させる。 (人材を育成し、技能を伝承する)	<p>教育・育成がしきかた 責任感が持てる。 親連拍がでる 能力がたかい</p>	<p>育成者の人材不足 やる気かない 能力不足 QC検定の勉強会開催</p>	<p>前にやった人の とおりにしか できない リーダー ルールも知らないリーダー 分かる人ばかりのリーダー ↓</p>
2. 職場のチームワークを良くする。 (コミュニケーションのとれる職場作り)	<p>リーダーシップが とれる人がいる 一致団結して 取り組む。</p>	<p>リーダーシップとやる人が いない チームの雰囲気 会合がたい</p>	<p>やる気のないリーダー 自覚のないリーダー やる気のあるリーダー メンバーの状況もわからないリーダー QCサークルに対する意識競争 が乏しい → 他人を助ける人がいる。 分かる人だけでやる。</p>

QCサークルリーダーとしての「あるべき姿」の意思統一

1. 上司が 期待しているリーダーの姿

- (1) メンバーをまとめている
- (2) 教育・育成しながら進める
- (3) 自らが考え、行動する
- (4) 計画性がある
- (5) 結果や成果を出してくれる
- (6) 責任感がある

2. サークルメンバーが 期待しているリーダーの姿

- (1) 話しを聞いてくれる
- (2) 責任感がある
- (3) 行動力・発言力がある
- (4) 雰囲気(ムードメーカー)を良くする
- (5) 軌道修正してくれる
- (6) 知識・能力・経験がある

3. 自分達が思い描くQCサークルリーダーの『あるべき姿』

- ① 知識・能力があり、結果を出してくれる
- ② コミュニケーション能力が高く、メンバーをまとめられる
- ③ 責任感がある

QCサークルリーダーのやるべきこと

自分達の思い描くサークルリーダーになるためには

知識・能力が利便性を出してくれる

知識・能力を身に付ける

自主的に勉強する

勉強会などに参加する

目標に対して意識を持つ

結果の類案を考える

方向性をまとめて展開する

計画を立てメンバーに見せるようにする

コミュニケーション能力が高くメンバーと接する

コミュニケーション能力を身に付ける

積極的に話しかける

会話術を高める

常にメンバーのことを気に掛ける

メンバーの話をしっかり聞く

率先してメンバーに話しかける

責任感がある

人のせいにしない

個人の役割を明確にする

計画表に役割分担を書いて展開する

率先して行動する

行動するため知識を身に付ける

リーダーとしての心得3カ条

リーダーたるもの ... ねえし。

第 1 条

視野を広げ、知識・能力を身に付ける

第 2 条

常にメンバーを気に掛ける

第 3 条

責任を持って行動する

決意表明(メンバー全員が記入)

石丸: 現状に満足せず、知識・能力の向上に努める

加藤: 常に向上心を持ち続ける

今泉: 私は3カ条を必ず心掛けます。

山下: 3カ条を忘れません

三浦: 責任を負う覚悟を持って行動します。

木村: メンバーの意見を聞き、責任感を持って
まとめます。